



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月28日

上場取引所 東名

上場会社名 JFEホールディングス株式会社
 コード番号 5411 URL <http://www.jfe-holdings.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部広報室長
 四半期報告書提出予定日 平成26年10月31日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(氏名) 馬田 一
 (氏名) 高橋 学
 配当支払開始予定日

TEL 03-3597-3842
 平成26年11月28日

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	1,848,057	6.9	82,105	39.1	91,971	23.6	52,352	9.5
26年3月期第2四半期	1,728,328	18.8	59,005	430.0	74,387	—	47,789	—

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 89,545百万円 (△17.6%) 26年3月期第2四半期 108,646百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	90.75	—
26年3月期第2四半期	82.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	4,360,255	1,809,037	40.4	3,056.21
26年3月期	4,241,700	1,745,930	40.1	2,950.61

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 1,762,923百万円 26年3月期 1,702,120百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
27年3月期	—	20.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,900,000	6.4	200,000	30.4	200,000	15.2	120,000	17.2	208.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	614,438,399 株	26年3月期	614,438,399 株
27年3月期2Q	37,605,743 株	26年3月期	37,566,828 株
27年3月期2Q	576,856,619 株	26年3月期2Q	577,082,911 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 決算補足説明資料は、当社ホームページに掲載することとしております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(四半期連結損益計算書)	
(第2四半期連結累計期間)	7
(四半期連結包括利益計算書)	
(第2四半期連結累計期間)	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 参考資料	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動の影響が残るものの、緩やかな回復基調が続いております。一方で、世界経済を巡る不確実性は引き続きわが国の景気の下振れリスクとなっております。このような状況のもと、セグメント別の業績は以下のとおりとなりました。

鉄鋼事業におきましては、販売数量の増加により、売上高は1兆4,241億円と前年同期に比べ1,292億円の増収となりました。経常利益につきましては、収益改善への継続的な取組みにより776億円と前年同期に比べ217億円の増益となりました。

エンジニアリング事業におきましては、売上高は1,446億円と前年同期に比べ374億円の増収となりました。損益につきましては、前年同期との売上工事の構成差により減益となり、経常利益は6億円となりました。

商社事業におきましては、国内販売数量の増加等により、売上高は9,462億円と前年同期に比べ904億円の増収となりました。経常利益につきましては、114億円と前年同期に比べ増益となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間におけるグループ全体の売上高は1兆8,480億円と前年同期に比べ1,197億円の増収となりました。営業利益につきましては、821億円と前年同期に比べ231億円増益となりました。経常利益につきましては、919億円と前年同期に比べ176億円の増益となりました。

また、減損損失を計上したことにより特別損益は71億円の損失となり、税金等調整前四半期純利益は848億円と前年同期に比べ142億円増益となり、四半期純利益は523億円と前年同期に比べ46億円の増益となりました。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

通期のセグメント別の業績は以下のとおりに見込んでおります。

鉄鋼事業におきましては、国内の販売環境は消費増税の反動減や負担増による若干の足踏み感はあるものの緩やかな景気回復基調が維持され、鉄鋼需要は堅調に推移すると想定しております。一方、海外の販売環境は円安による輸出環境の改善があるものの中国での慢性的な過剰供給による市況の低迷は継続しており、厳しい状況が継続すると想定しております。このような状況のもと、市況の動向を注視した生産・販売活動に努めるとともに製造基盤の整備に引き続き取り組んでおります。現時点での見通しでは、主原料物価下落による棚卸資産評価差等の減益要因があるものの、継続的なコスト削減等の収益改善活動により、経常利益は1,600億円と前年度に比べて増益となる見通しです。

エンジニアリング事業におきましては、厳しい競争のもと積極的な受注拡大に努めており、経常利益は160億円となる見通しです。

商社事業におきましては、国内での鉄鋼製品販売が堅調に推移しており、経常利益は240億円となる見通しです。

以上より、通期のグループ全体の売上高は3兆9,000億円、営業利益は2,000億円、経常利益は2,000億円、当期純利益は1,200億円となる見通しです。

なお、当期の中間配当につきましては、1株当たり20円を支払うことを取締役会にて決議いたしました。期末の配当につきましては、今後、業績動向を見極めつつ検討することとしており、未定であります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）および「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文および退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務および勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間および支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取り扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務および勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が15,717百万円増加しており、退職給付に係る資産が6,363百万円、利益剰余金が14,867百万円それぞれ減少しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益はそれぞれ591百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	62,913	65,456
受取手形及び売掛金	630,061	687,268
商品及び製品	336,216	344,961
仕掛品	40,223	59,598
原材料及び貯蔵品	380,972	400,102
その他	207,543	176,787
貸倒引当金	△3,615	△3,541
流動資産合計	1,654,315	1,730,633
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	584,619	576,319
土地	506,570	507,643
その他(純額)	507,958	509,836
有形固定資産合計	1,599,148	1,593,799
無形固定資産	52,680	53,005
投資その他の資産		
投資有価証券	826,371	882,078
その他	116,209	107,443
貸倒引当金	△7,024	△6,704
投資その他の資産合計	935,555	982,817
固定資産合計	2,587,385	2,629,622
資産合計	4,241,700	4,360,255

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	401,922	415,220
短期借入金	283,125	372,935
コマーシャル・ペーパー	22,998	-
1年内償還予定の社債	80,000	120,000
引当金	7,819	6,274
その他	309,228	322,997
流動負債合計	1,105,094	1,237,427
固定負債		
社債	205,000	145,000
長期借入金	942,912	906,600
引当金	65,265	63,620
退職給付に係る負債	115,058	130,492
その他	62,438	68,078
固定負債合計	1,390,675	1,313,791
負債合計	2,495,769	2,551,218
純資産の部		
株主資本		
資本金	147,143	147,143
資本剰余金	647,121	647,121
利益剰余金	965,204	991,076
自己株式	△178,977	△179,044
株主資本合計	1,580,491	1,606,295
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	102,574	140,530
繰延ヘッジ損益	△411	776
土地再評価差額金	14,541	14,541
為替換算調整勘定	9,949	4,786
退職給付に係る調整累計額	△5,024	△4,007
その他の包括利益累計額合計	121,628	156,627
少数株主持分	43,810	46,113
純資産合計	1,745,930	1,809,037
負債純資産合計	4,241,700	4,360,255

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	1,728,328	1,848,057
売上原価	1,526,372	1,613,614
売上総利益	201,956	234,442
販売費及び一般管理費	142,950	152,336
営業利益	59,005	82,105
営業外収益		
受取利息	506	544
受取配当金	5,110	5,684
為替差益	5,428	7,472
持分法による投資利益	14,836	9,198
その他	12,617	10,836
営業外収益合計	38,500	33,736
営業外費用		
支払利息	6,928	7,165
固定資産除却損	5,707	6,448
その他	10,482	10,256
営業外費用合計	23,117	23,870
経常利益	74,387	91,971
特別損失		
減損損失	—	7,107
関係会社整理損	3,689	—
特別損失合計	3,689	7,107
税金等調整前四半期純利益	70,698	84,864
法人税等	21,306	30,025
少数株主損益調整前四半期純利益	49,391	54,838
少数株主利益	1,602	2,486
四半期純利益	47,789	52,352

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	49,391	54,838
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	35,566	36,948
繰延ヘッジ損益	△419	1,341
為替換算調整勘定	7,774	△3,256
退職給付に係る調整額	—	806
持分法適用会社に対する持分相当額	16,333	△1,133
その他の包括利益合計	59,254	34,707
四半期包括利益	108,646	89,545
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	105,804	87,351
少数株主に係る四半期包括利益	2,841	2,194

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 参考資料

①連結業績(平成26年度 第2四半期連結累計期間実績および業績見通し)

(単位:億円)

	平成25年度 (2013年度)		平成26年度 (2014年度)		増減	
	第2四半期 連結累計期間 (4~9月)	年間	第2四半期 連結累計期間 (4~9月)	年間	第2四半期 連結累計期間 (4~9月)	年間
売上高	17,283	36,668	18,480	39,000	1,197	2,332
鉄鋼事業	12,949	26,916	14,241	29,100	1,292	2,184
エンジニアリング事業	1,072	2,841	1,446	3,600	374	759
商社事業	8,558	17,813	9,462	20,100	904	2,287
調整額	△ 5,297	△ 10,902	△ 6,670	△ 13,800	△ 1,373	△ 2,898
営業利益	590	1,533	821	2,000	231	467
営業外損益	153	203	98	0	△ 55	△ 203
経常利益	743	1,736	919	2,000	176	264
鉄鋼事業	559	1,262	776	1,600	217	338
エンジニアリング事業	21	184	6	160	△ 15	△ 24
商社事業	104	215	114	240	10	25
調整額	59	73	22	0	△ 37	△ 73
特別損益	△ 36	△ 131	△ 71	△ 100	△ 35	31
税金等調整前当期純利益	706	1,605	848	1,900	142	295
税金費用・少数株主損益	△ 229	△ 581	△ 325	△ 700	△ 96	△ 119
当期純利益	477	1,023	523	1,200	46	177

②連結財務指標(平成26年度 見通し)

	平成25年度 (2013年度)	平成26年度 (2014年度)	増減
ROS	4.7%	5.1%	0.4%
ROA	4.5%	5.0%	0.5%
借入金・社債等残高	15,340億円	15,200億円	△140億円
自己資本	17,021億円	18,100億円	1,079億円
D/Eレシオ	67.9%	63.6%	△4.3%

(注) ROS : 経常利益 / 売上高

ROA : (経常利益 + 支払利息) / 総資産

D/Eレシオ: 借入金・社債等残高 / 自己資本

但し、格付け評価上の資本性を併せ持つ負債(3,000億円)について、
格付機関の評価により、75%を資本に算入。

③ 粗鋼生産量 (JFEスチール)

(単位：万 t)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
平成25年度 (単独)	705	724	1,429	715	723	1,438	2,867
(連結)	782	797	1,579	788	792	1,580	3,158
平成26年度 (単独)	714	735	1,450				
(連結)	787	801	1,588				

④ 鋼材出荷量 (JFEスチール、単独ベース)

(単位：万 t)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
平成25年度	615	642	1,257	633	662	1,295	2,552
平成26年度	641	662	1,304				

⑤ 鋼材輸出比率 (JFEスチール、単独・金額ベース)

(単位：%)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
平成25年度	51.0	48.5	49.7	47.0	47.2	47.1	48.4
平成26年度	46.2	49.3	47.8				

⑥ 為替レート

(単位：円/円)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
平成25年度	97.7	98.3	98.0	99.6	103.4	101.5	99.8
平成26年度	102.4	102.7	102.5				

⑦ 鋼材平均価格 (JFEスチール、単独ベース)

(単位：千円/t)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
平成25年度	73.4	75.7	74.6	76.6	77.0	76.8	75.7
平成26年度	77.9	75.6	76.7				

⑧ エンジニアリング事業の受注状況 (セグメント間の取引を含む)

平成26年度受注見込み 4,500億円 (前年度比 +22.6%)

⑨ 借入金社債等残高および支払金利、現金及び預金残高 (JFEホールディングス、連結ベース、単位：億円)

	借入金社債等残高		支払金利		現金及び預金残高	
	年度末		年度		年度末	
平成25年度 実績	15,340		△139		629	
平成26年度 見通し	15,200		△140		600	

⑩ 設備投資と減価償却費（JFEホールディングス、連結ベース、単位：億円）

	平成25年度 実績	平成26年度 見通し	
設備投資額	1,757	2,000程度	(工事ベース)
減価償却費	1,813	1,800程度	

⑪ 経常利益（鉄鋼事業）の増減内容

a. 平成26年度上期実績、対平成25年度上期実績比較 + 217億円（559億円→776億円）

(内容) 数量・販価・原料 + 650

コスト削減 + 200

棚卸資産評価差等 △ 633

b. 平成26年度通期見通し、対平成25年度実績比較 + 338億円（1,262億円→1,600億円）

(内容) 数量・販価・原料 + 1,100

コスト削減 + 400

棚卸資産評価差等 △ 1,162

以 上